

埼玉自動車大学校版

〒362-0806
北足立郡伊奈町
小室1123番地
048(723)5522

東京オートサロン 出展車両が完成



カスタムボディ科の学生22名が、1月11日から13日までの3日間、幕張メッセで開催される「東京オートサロン2019」に出展するカスタムカーを製作した。今年度の作品は「マツダRX-8」をベース車両とした。RX-8の8かか着想を得て「蜂」に見立てて造り、躍動感を出せるようにボディの成形やフードとドアの開閉方式、カスタムを行っている。学生一人一人が、各部位ごとに製作を担当し、責任を持って作業に取り掛かった。作業は放課後遅くまで続いたこともあったが、学生達にとって満足行く作品となった。

新しい年へと真っ直ぐに

親文会会長 有地 優美子

新年ごあいさつ



明けましておめでとうございます。旧年中は、親交会活動に、ご理解・ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。さて、少子高齢化、若者の車離れ、他多くの要因により、国内自動車市場の伸展余地は減少。更に、法令遵守を求められる事案も多く発生し、海外市場における為替リスク、加えて消費税増税や自動車関連の課税の行方

等、懸念材料は山積しております。そんな中、次世代自動車（EVやFCV等）の環境対応車、自動運転車他の研究開発や外部業界との連携強化が進み、益々学ばなければならない事も増え、学生が置かれた環境も状況も、日々大きく変化しております。そこで、どんな場面においても、自らを支え、前進させ、社会に貢献できる確固たる人材を育てるのは、しっかりとした目標を掲げ、努力と学びを積み重ね、構築された揺るぎない技術と知識、そして、心を育む、学校の取り組みと先生方の

全国専門学校軟式野球 選手権大会 準優勝

岡山県倉敷市において全国専門学校軟式野球選手権大会が11月26日から5日間にわたって開催された。20校が全国から選拔され、本校は2年連続5回目の出場となった。初戦の対戦相手は、1回戦を

二輪車安全運転転指導

埼玉県警察本部交通機動隊と埼玉県上尾警察署交通課から合わせて7名の隊員を講師に招き12月17日、二輪車両通学生対象の安全運転指導を実施した。白バイ隊員の模範走行を見学しながら走行ポイントの説明を受け、その後各自が走行アドバイスを受け、繰り返す度に技術の向上が見られその学習効果に隊員の方も満足されていた。

最後に、隊員のデモンストラーション走行を全学生で見学。隊員から「周りをよく見て危険を予測し、自分が正しくても一歩譲るゆとりが安全運転につながる」との訓示があった。



一・二級1年生 校外学習

一級・二級自動車整備科1年生187名を対象に12月7日、校外学習を実施した。目的地は上野・国立科学博物館見学と浅草・浅草寺及び仲見世の散策。

上野では科学技術の発展は勿論、地球上に生命が誕生し進化する過程、日本の歴史などを学び、一方、浅草では外国人観光客の多さ



テニス部 秋季大会 優勝

東京都専門学校テニス連盟主催の秋季大会が11月26日に千葉県船橋市において開催された。



本校はビギナークラスにエントリーし、全4チームでの戦いとなった。参加した6選手のうち4選手は1年生というフレッシュなチームだが、全対戦を2勝1敗で勝利し優勝することが出来た。

岡山県倉敷市において全国専門学校軟式野球選手権大会が11月26日から5日間にわたって開催された。20校が全国から選拔され、本校は2年連続5回目の出場となった。初戦の対戦相手は、1回戦を

勝が上がって来た長野県代表の長野救命医療専門学校と13対5で初戦を突破した。準々決勝は鹿児島代表の神村学園専門学校。ヒット19本の猛攻により19対4の圧勝となった。準決勝の対戦相手は大原簿記医療秘書公務員専門学校田校と。この試合も本



校が先制点を挙げ、投手陣の力投、そして各回に追加点を重ね、10対5で勝利を収めた。

決勝戦の相手は東京法律専門学校名古屋校。相手校に先制点を取られ各回でチャンスを作り反撃を試みるが相手投手を捉えきれず、5回に相手チームに2点を追加され苦しい試合展開となった。結果としては0対4で敗れた。悔しい結果になったが昨年は3位、今年は準優勝と一つずつ順位を上げてきているので今回の経験で得たものを練習等に活かし、来年度も優勝を目指す。